

科目名	栄養情報処理（応用）						
授業形態	演習	学年	2年	開講時期	前期	単位数	1単位
担当教員	櫻井 直輝						

内容および計画	<p>本講義では、栄養士の仕事や栄養学研究で使われている統計的な内容が理解できること、自分が実際に統計的手法を使えるようになることを目標に演習を行います。</p> <p>前半では、統計的な概念や手法を理解するために必要な講義を行います。必要に応じて栄養学の文献等を参照して、実際に統計的手法がどのように用いられているのかを検討します。</p> <p>後半では、エクセルを用いて実際に統計的検定や相関分析、回帰分析といった代表的な手法を、主として演習を通じて身に着けることを目指します。</p> <p>下記講義計画は取り上げる内容を列挙しており、講義回数とは対応していない</p>
1	代表地の計算と結果の解釈
2	データの集計と図による表現
3	分布とデータの位置
4	母集団と標本
5	1標本の推定と検定
6	対応のない独立2標本の検定
7	対応のある関連2標本の検定
8	相関と回帰
9	1要因計量データの検定
10	2要因計量データの検定
11	
12	
13	
14	
15	

教科書	
-----	--

参考書	武藤 志真子（2012）『管理栄養士・栄養士のための統計処理入門』建帛社 小島 寛之（2013）『完全独習 統計学入門』ダイヤモンド社
-----	--

成績評価	評価方法	割合
	講義への参加状況	40 %
	レポート	60 %

学習到達目標	内容 ， を参照
--------	----------

先修条件	
------	--

その他	
-----	--